

授業科目名		担当講師名		対象学年
介護総合演習 I		谷村志寿江・増本智奈海 福将太		1 年次
授業形態	単位 (時間)	教室等	学期	実務経験
講義・演習	1 (30)	教室	後期	有 ・ 無
授業のキーワード	目標設定 記録方法 実習事後発表会			
授業の目標及び期待される学習効果	利用者との人間的ふれあいを通じて、利用者のニーズと介護の機能を知り、介護福祉士としての姿勢や役割について理解できる。			
授業の概要	<p>施設介護実習の必要性を理解し、学生各自の実習への期待と自己目標を立てる。施設の概要を学び、役割・機能を知る。実習を振り返り、学生各自の課題を明確にする。</p> <p>実習ガイドラインに沿った各自の目標設定・記録方法・実習事後発表会を通し、意見交換することにより、学びを深める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 <u>介護実習の意義と目的・実習の心得</u> 2 介護実習 I のねらい・目的・配置決定・リーダー選出 3 個人別目標設定 4 個人別目標設定 5 実習ノートの記入方法 6 実習ノートの記入方法 7 各施設の概要（特別養護老人ホーム・老人保健施設・身体障害者療護施設等） 8 実習事後指導（実習を振り返って自己評価・反省・課題） 9 実習事後指導（実習を振り返って自己評価・反省・課題）グループワーク 10 実習事後指導（実習を振り返って自己評価・反省・課題）グループワーク 11 実習発表会準備（実習施設概要・学んだこと・反省） 12 実習発表会準備（実習施設概要・学んだこと・反省） 13 実習発表会準備（実習施設概要・学んだこと・反省） 14 介護実習 I 発表会 15 介護実習 I 発表会 			
履修上の要件				
テキスト、教材、参考書				
使用機器等				
成績評価の方法	レポート、記録、発表			
備考				

